



ほのぼの通信



社会福祉法人テンダー会
特別養護老人ホーム らくらく苑
尼崎市田能 4 丁目 2 - 50
TEL 06 - 6494 - 1248
発行者：栗生 傳治
特別養護老人ホーム北之庄らくらく苑
尼崎市田能 3 丁目 5 - 28
TEL 06 - 6494 - 1250
<http://www.rakurakuen.jp>

北之庄のお正月



明けましておめでとうございます。新しい年を迎え、北之庄では三が日にかけて福笑いや書初めを行ないました。その時の様子をお伝えします。

まず最初は、笑顔になつて頂こうと福笑いからスタート！ 最初は完成品を見ていただき、アイマスクをします。「何も見えないねえ」「顔の位置を忘れた」と不安そうな様子でしたが、パーツを説明し直感で置いて頂きました。置き終わった後にアイマスクを外すと・・・「なんだこれ」「変な顔！」「おもしろい顔やなあ」と笑顔で仰られていました。その中で、ほぼ正確な位置に置かれた方がおられ、「おー、すごい」と驚きの声も上がり大盛況の中、終了しました。

続いては、正月恒例の書初めを行ないました。皆様に何を書くか何うと、「健やか」「繁盛」「幸せ」「賀正」などが挙りました。穏やかに健康な年を願う方が多い印象を受けました。習字セットを準備し、書初めスタートです。とても印象深かったのが、手形を用紙につけられ「気合十分や」と満足げに語っておられました！ 墨汁をこぼしてしまふなどのハプニングがありました。笑顔をそのまま無事終了しました。

申し込み受付中！

・**居宅介護支援事業**

担当：村田順子

・**デイサービス**

無料体験利用できます。
担当：加藤(本部)
松尾(北之庄)



★アロマオイルマッサージ★ こちら水曜日限定

【施術者より】

オイルマッサージは天然 100%の芳香植物をブレンドして施術します。マッサージすることで薬効成分が皮膚と肺から全身に巡り入り筋肉の緩和と共に殺菌、免疫力アップ、自律神経の調整、認知症の改善等多数の効能が期待されます。アロマオイルマッサージは自然療法です。

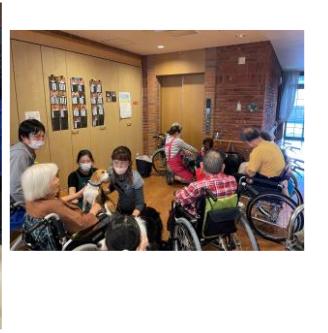
【施術を受けられた方より】

『身体が軽くなったわ』『すっきりした』『気持ちが楽になった』『またしてほしい』とこちらも毎回、大好評です。



♥当日施行できる人数が限られています。また、その日の体調により施行出来ない場合があります。ご予約はお受けできません。ご了承下さい。♥

★セラピードッグ★ こちら第 4 月曜日限定



訪問介護

高齢者ができる限り、住み慣れた家庭や地域で安心して生活が送れるよう、ご利用者様のご自宅にホームヘルパーを派遣し、身体介助や身のまわりの生活援助のサービスを提供し、在宅での生活をお手伝いします。

担当：吉田 TEL 06-6494-1248

2月・3月ショートステイ空室状況

キャンセル等により空きが出る場合がありますので、担当者までご相談下さい。右記のQRコードから空室状況を確認することができます。

担当：村田千賀

TEL 06-6494-1225 (直通)



二階から新年をお届け！



新しい年を迎え、お正月と二日にはおせち料理が続いて提供されています。豪華な内容に皆様は舌鼓を打ちながら、美味しい三が日を過ごして頂く事が出来ました。とある利用者様が、クリスマスプレゼントにビールを受け取ったことを思い出し「これ酒飲みたなるなあ」と職員に目をやりました。職員が取っておいた小さなビールを手渡し、それをチビリとやると…無言のまま目尻が細くなってきました。

よほど美味しく感じた為か、隣の席の利用者様にも「一緒にやろうや」と、お昼にも関わらず晩酌のお誘いをしてしまいます。しかし見る見るうちに顔が紅潮していったため、職員たちが一杯目で止めに入りました。「まだ今年は始まったばかりなので、お楽しみは取っておきましょう」と伝えることで、納得し朗らかなまま吞み終えて頂く事が出来ました。

テレビからは十年に一度の寒波などといったフレーズも飛び出してきたころ、暖房が効いている当苑でも、しんしんとした冬の空気を感じられるようになって参りました。そんな寒さを吹き飛ばすようなおやつ企画の開催です。職員が事前に利用者様から聞きだした、それぞれの好きなタネを買いそろえて、深夜に調理を開始します。お出汁に醤油・みりん・酒を加えて下茹でした具材をひたすら煮込みます。牛スジの脂が浮き出てきたころに火を止め、味を染み込ませるため冷やして完成！翌日、皆様のもとへ配膳する直前に温め直すとフロア中にお出汁の香りが充満しました。色々なタネのご要望を頂きましたが、一番好評だったのは基本の大根でした。鉄板の魅力にはあらがえませんね。



寒い冬には…
オシロイ豆腐

◎本部三階の正月◎

毎年恒例☆書初め☆

あけましておめでとうございます。今年もよろしく願います。本部三階では、毎年正月恒例の書初めを実施しました。まず職員が「皆様あけましておめでとうございます。本日は書初めします。」と伝え、半紙と筆を準備すると、「ええ」「これどうすんの？書けばいいの？」と戸惑われていましたが、「年が明けたので、今年の抱負や願いを書いてくださいね。」と伝えると「そうやねえ。何が良いかな・・・」と考え込まれたため、今年の干支の「卯（うさぎ）」や、正月に関する単語を示し、「これならかけそうかな」と



難しい単語に挑戦される方もいれば、「みなくても書けるね」と『お正月』をスイスイと書かれる方もいました。毎年恒例となっていますが、正月気分と今年がどんな年かを認識できた正月となりました。



カルタクラブ実施！



Eグループのフロアでは、数人でことわざが書かれたカルタで遊びました。テーブルにはことわざをわかりやすく表したイラストの絵札を並べ、職員が読み手となります。皆様最初の方はなれておらず、「鬼の目にも涙」と読むと、「鬼？私は違うよ」「お兄ちゃんのことやね」と笑顔で仰られていました。最初は戸惑っている様子もありましたが、皆様慣れてくると「これは〇〇よね」と意味を考えられ、それぞれ真剣に参加し始め、白熱したものになりました。今年も行事やクラブを開催していくので、一緒に楽しみましょうね。

祝 百から一を引いて 白寿のお祝い

一月の十四日に九十九歳のお誕生日を迎えられた利用者様がいらっしゃいます。朝からたくさん職員や他利用者様からお祝いの言葉を受け取られ、ご家族様とも記念撮影をされていました。ご本人が抱えきれないほどの手紙を、職員が代わりに一つ一つ読み上げます。その時の表情はうれしいうような気恥ずかしいような…。ケーキを前にした時も、

どことなく遠慮がちでおられました。一口食べてから、ようやく満面の笑顔を見せていただけました。来年の百歳目指して、一年間お元気で過ごしてくださいね！

